三和新報

THE SANWASHIMPO

第810号　昭和29年6月17日第三種郵便物認可

日刊　日曜・祝・祭日を除く　購読料1カ月　80円

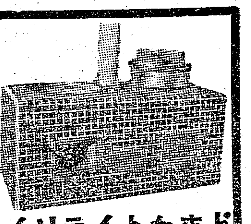
12月25日
（火曜日）

発行者
三和新報社
平市田町
電話1053

感光材料
現像焼付
引伸一般
カメラの田中
駅前大通り　電1860

衣料品
鈴屋
平市大町
電1788

燃料節約
生活の合理化
武田陶器店
タイル部
平市一丁目
電話二二九
イリライトかまど



金一億円也の売上げ？
好調、常磐市の大売出し

神武以来の好景気といわれるきょうこのごろ街には札束が乱れ飛び各商店は売らんかなの方策に狂奔しているが、常磐市商店会では常磐炭鉱のボーナスをあてこみ、暮から正月にかけ約半分の一億円は地元で吸収しようと張切つている。会議所主催の鹿島、香取、宗吾廻り成田山初詣招待売出しは去る十三日から一月二日までだが参加百二十軒の総売上げ目標を二千万円台において大宣伝。百円買上げ毎に補助券一枚、補助券十枚で抽せん、二百五十名を成田山に招待するほか、空クジなしで抽せん者全部を市内の映画館に招待するというのが受けてかすべり出しは好調で、会議所では抽せん券の消化状況から、売上げに明るい見通しをもつており、全市では一億円の売上げも困難ではないとみている。

市長さん10万1千圓
平　平均2萬圓のボーナス

クリスマスのきよう平市役所職員に待望のボーナスが支給され袋をにぎつた職員はこれを最良のプレゼントだとニコニコだつた。

この日支給されたのは一、六五カ月分で最高は市長の十万一千二百七十七円この税金が三万五千円、最低は給仕の七千百円（税込み）平均二万一千三百円、総額三百九十八万円（三百九十八人）でこのほかこれと別に競輪事業記念として〇、二カ月分のお祝金を支給され市職員にとつてきようは最良の日だつた。

一円ずつためて　プレゼント
常磐　三千子ちゃんら美挙

両親からもらつた小遣をため「生活に困つている家庭におくつて下さい」と福祉事務所を訪れたけなげな子供があり係員たちをよろこばせている。

◇その一常磐市湯本二小二年二組広川三千子ちゃんほか五名は二十四日午後二時ごろ「十一月から毎日一円ずつためたお金です、これで貧しい人たちによいお正月をおくらせてあげてください」と四百五十五円寄附した◇その二、湯本一中一年五組吉田チエ子さんは二十四日午後三時ころ「気の毒なお子さんにプレゼントして下さい」と古雑誌二十冊◇その三、湯本三小六年三組波辺勝美君は二十五日午前十一時ころ「小遣をためたのですがわずかでおそれ入りますが北海道の冷害地におくつて下さい」と現金二百二十五円

不幸な子らに
慰問品ぞくぞく

平児童相談所にここ数日来、慰問品がぞくぞく届けられ不幸な子供たちを喜ばせている。▽二十二日松村病院ミカン二箱、平二小四年一組佐々木マスミさんら貯金三百八十四円▽二十四日にも四百五十四円▽二十三日一丁目田村無線七球スーパーラジオ、エンピツなど▽二十四日好間一中加藤美代子さんほか一名衣類十点。このほかきのうは平保健所で慈善パーティを開き慰問した。

常磐　歌手は三橋美智也
「じゃんがらばやし」完成

常磐市観光協会では湯本小唄のほかに湯本音頭をつくることになりキングレコード会社に依頼中だつたが作詞東条寿三郎　作曲山口俊郎でこのほど完成したので廿九日午後一時ころから有線放送で発表することになつた。音頭は「じゃんがら囃子」といい、歌手は三橋美智也。なお同レコードができるのは一月下旬・なお同レコードには「炭鉱盆唄」を照菊が吹きこんでいる

未亡人など十余名
接客婦にあつせん

平署では四倉町本町綿行商木田栄吉（三七）双葉郡楢葉町大谷第二発電所まかない婦戸沢キヨ（四〇）を児童福祉法ならびに安定法違反の疑いで調べていたが、きのう書類送検した。調べによると木田は水戸市で特飲店をやつている長女藤沼マツノ方へ昨年十月から今年十一月までの間に四倉、草野の農家の未亡人や娘十名を接客婦にあつせんし、戸沢は小川町某女（一七）、仙台市北九番町某女（三三）の二人を飯場の炊事婦に使うと甘言でつり石川県七尾市常磐町特飲店千代の家にあつせん手数料として汽車賃のほか一人千五百円のあつせん料を取つていたもの。

新妻、本間さんも歸國
あす興安丸で

第十一次帰国船興安丸は予定より一日遅れてあすの朝舞鶴に入港するが、この中には平市五色町元曹長新妻五郎さん（五二）と内郷市の元兵長本間義雄さん（三七）の二人も乗つており家族は十一年振りの再会に〝今年こそ最良のお正月を迎えられます〟と大喜びでいる。

あなたに社長を
四十萬円をサギ

四倉町生れ住居不定無職中野望止（三二）は今月はじめ信夫郡吾妻村庄野農梅津正雄さん（三三）に「貸金業を始めるが出資してくれれば社長にする」と持ちかけ四十万円をだまし取つた疑いで廿三日夜福島署に捕まつた。

長唄　〝島の千歳〟放送

平芸妓屋組合では新春長唄「島の千歳」を放送する。

▽唄　かおる、喜多子
▽三味線　つた次、山路
▽鳴物　小鼓夢路

百万円に増資
湯本中央青果

常磐市湯本中央青果市場では資本金を五十万円増資、百万円にすることになり去る十日から新株募集をしている。十二月卅一日締切りで一月十日まで払込。

少年を捕える
磐城　自轉車を盗む

磐城署は二十四日市内古港少年A（一五）＝中学二年生＝を窃盗の疑いで捕えた。去る廿二日夜同市本町はとの巣回房馬上幸男さん（三八）所有の中古自転車一台（八千円相当）を盗んだもの。

ハマのヘレン・ケラー
磐城　特別学級の高橋先生

磐城市第一小学校では去る二十六年から精神薄弱児のため特別学級制度の設置、「ひまわり学級」と名付けて一年から六年までの生徒十三名を収容し特別教育を行つているが、世の中から忘れ去られているこれら子供たちの教育を進んで引受けている感心な女性がいる高橋孝子さん（三四）で、高橋さんは子供たちから「おいらの先生…」と慕われ、街の人からは「ハマのヘレン・ケラー」と尊敬を一身に集め、これらの子供たちにはなくてはならぬ存在となつており、子供たちは級友にはあまり好かれないがひまわりの花の如く大きく、のびのびと育つている。

高橋先生が小名浜高校を卒えて第一小学校に奉職　精神薄弱児の担任に決つたとき「止むを得ないと思つてやつてみました。学級でもヤッカイ者扱いされ、身だしなみの人一倍悪い子供をみたときガッカリしました」と言つているように、学力はもちろん社会性も人一倍劣つている子供たちの教育にすつかり自信を失い辞めようかと思つたことさえあつたという。しかし「この子供たちを見捨てたら一体どうなるだろうか、自分は犠牲になつてもよい、子供たちの将来に幾分でも幸福がおとずれるものなら…」と決意。教育方法も子供たちが一番喜んで、しかも効果的な行事を中心とした方法で行つている。一例を挙げると、合同誕生会を開くために会場をつくることと装飾する。客にはこうして応待するとか、「買物ごつこ」をやりこの場合は幾らで釣銭は幾ら返せばよいということをお互いに考えさせるなどの具体的な方法で指導している。些細のことで最初喧嘩ばかりしていた子供も数字三つまでも数えることの出来なかつた子供などもめきめき向上、最近では先生もびつくりするほどの進歩ぶりをみせたという。とにかく生徒中九割までは貧困家庭の子供たちであり、親の無理解と社会から忘れ去られがちな、この子供たちの将来は一歩学校を出て一般社会に入つたときが心配だと高橋先生は「小学校で特別な教育をしても、中学校に入ると普通の子供と一緒に机を並べるようになるのでは、せつかくの努力も水泡に帰すことになります。ぜひ一貫した教育をさせたい。」といつているように、現在学友たちにも「アレは特別学級だ」と白眼視され除け者扱いにする子供もいる。この為市でも来年度あたりから中学校にも特別学級を設置するという意向もあるようだ。社会の片隅で世間から忘れ去られている子らのために高橋先生の努力がいまも続けられている。

▽高木教育長の話＝言ろう、精神薄弱、身体の弱い子供たちの特別学級をぜひ全市内の学校で実行できるようにしたい。とくに学力よりも社会性をやしなうことであるから持つている一番良い面を伸ばしてやるのが狙いであり、学校を卒えてから、ひと並の生活のできる職業を身に付けさせたい。

軒並に盗み働く
磐城、空巣狙い捕える

磐城署は市内江名字北町生れ住居不定無職坂本義男（三二）を窃盗の疑いで二十二日捕え、地裁平支部にこう留請求して引続き余罪について調べている。去る九月廿八日ころ同字漁夫加沢才治さん（三〇）方の留守中に居間に侵入、タンスの中から純毛ズボン一点（六千円相当）を盗んだほか同字漁夫白土栄吉さん方からもジャンバーほか一点（八千五百円相当）を盗むなど軒なみに空巣を専門に働いていたものでこのほかにも余罪数件がある見込みで調べている

あす義えん金配分
常磐　十九万円集る

常磐市福祉事務所では一日から十五日まで慈善袋をくばり歳末助けあい運動を行つたが現金十九万八百六十八円、古衣料トラック二台あつまつたので二十七日午前九時から同所で被生活保護世帯三百六十一世帯にそれぞれ現金二百円、古衣料四点を抽せんで配分することになつた。

計画を修正
常磐都市計委

常磐市都市計画特別委員会は二十四日午前九時から市役所会議室にひらき駅前道路拡張工事について協議し次の通り計画を修正した。▽直線道路二十米を十八米▽幹線十二米▽支線九米を八米▽広場二十米を二十二米。

天気予報

【明日】北西の風晴れたり曇つたり。

【海上】やや風波がある

お化粧は技術と設備に
サービスを誇る当店においで下さい
ハセガワ化粧院
平市三丁目　電話一七六

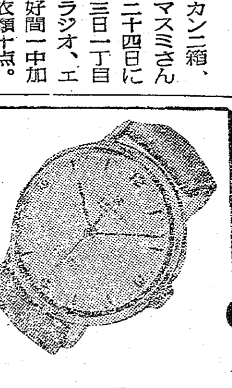
打綿の季節です
御用命はデンワ四二三へ
お電話あり次第即時参上
スズキ製綿店
平市新川町

意気でにぎって
粋な寿司
小料理
すし
みしま
平市田町電915

平競輪
1月
前節　2（火）3（水）4（木）
後節　13（日）14（月）15（火）
発走 11時（14日は12時）場外売場 大町・郡山・若松・福島

新装開業
割烹旅館
翠月
もと市の家
平市新田町
電332番

時計は
根本
平二 TEL607



収支均衡と経済重点

平市30年度決算内容

既報＝昭和三十年度平市歳入歳出決算は十二月の定例市会で満場一致承認されたがわれわれ市民のフトコロから出た金の使いみちでありこの決算書によつて平市の財政の概略をしることができるので当局の一般会計説明の大要を載せてみる。

歳出 千六百余万円繰越し

▼歳出＝昭和卅年度の予算は健全財政を建前として編成したのであるが、これが執行に当つては常に収支の均衡と経済的効果を勘案し経理の万全に努めた、その決算額歳入総額は三六五、八〇五、九五三円であり、歳出総額は三四九、一五七、三五二円となり差引一六六四八、六〇一円は翌年度へ繰越すことになつた。今昭和卅年度に実施した主な事業は先ず第四款土木費において道路橋梁費に七、一六八、一八〇円を支出し、各所の道路及び橋梁の修繕、改修にあて更に国県道の改修に対しては一、六八六、九〇一円を負担し側面よりこれが促進を図つたのである。又街路事業費は七、七二五 五〇〇円を支出し各所の街路舗装に充当したほか国県道の街路舗装事業に対しても三、九一二、五〇〇円を負担し、十五町目御厩線、長橋町地内の舗装事業の促進に協力した。第五款教育費においては八、九四一、四九〇円を以て第一中学校改築事業の進捗を図つたのを始め一四、二三三、四〇七円を以て第一小学校、豊間小学校、藤間中学校、赤井中学校等の増築事業を実施した。第六款社会及び労働施設費においては生活保護費に三九六二三、三七五円、児童福祉費に二、九七六、四八九円を支出し、生活保護者の救済、児童福祉の万全を期した。住宅費は一八、〇一六、七一六を以て第一種公営住宅LO型十二戸、第二種公営住宅十戸、第一種木造住宅二五戸を新築し、住宅難緩和を図ると共に県営住宅の敷地造成費及び旧公営住宅の維持修繕費に支出した。第七款衛生費においては市民の要望に応え四、八四七、六四九円を以て理想的な火葬場の新築工事を施行した、第八款産業経済費においては農林費に九、五八二、三三二円を支出し主要食糧増産 畜産 林業蚕業 特産農産物等の奨励 農業経営の改善助成、その他災害汗堰排水などの復旧の事業費に充当した。商工費として商工振興施設費に一、四三一、〇〇〇円を平商工会館建設助成に三、〇〇〇、〇〇〇円を支出し商店連合会その他商工業関係団体の育成助長等の商工振興対策を図り、観光事業費は四一一七、二四二円の支出をみたがその使途の主なるものは臨海学校新設、脱衣場新設、テント施設等に重点をおき 観光客誘致に努力をいたし、又漁港費は沼ノ内港修築費負担金その他に二、八六五、〇〇〇円を支出し工場誘致敷地買収費は年度内買収完了分四、四七四、三四三円を支出し、未了分四五二五、六五七円を翌年度に繰越した。

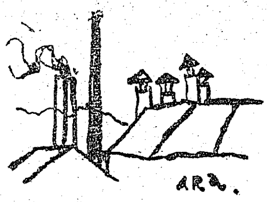
歳入 決算額は三億六千余万

▼歳入＝市税において決算総額の四七%にあたる一七二、二二五、五九七円の収入をみたのであるが地方交付税においては四五、一三三、〇〇〇円、公営企業及財産収入二、二七一、五八〇円、分担金及負担金二、六一七 九二〇円、使用料及手数料一一、二八〇、二三三円 国庫支出金五四、七四九〇四七円 県支出金四、九〇九、〇九四円、寄附金一一、八九七、五六九円 繰入金二七、〇五〇、一一三円、繰越金二 九三〇 六三〇円、雑収入九 九四一、一七〇円、市債 一〇、八〇〇、〇〇〇円収入となり 歳入決算額は三六五、八〇五、九五三円とり、一千六百六十四万八千六百一円を翌年度へ繰越すことになつた。

市営住宅入居受付

勿来 落合など二十五戸

勿来市では三十一年度分の市営住宅入居者を一月十五日まで福祉事務所で受付ける。建設地は落合五戸、片岸十戸、西山五戸、沢上五戸なお完成予定は落合、片岸（来年一月中旬）西山、沢上（一月下旬）



湯本温泉物語（13）

乱掘や炭鉱内の出水によつて温泉の湧出量が減退し電気ポンプで揚湯するようになり磐城炭鉱がこの事業を大正三年十月から大正九年六月まで入山炭鉱から坑内湧出湯を引湯するまで援助したことは前に書いたが大正七年度の予算書をみると源泉モーターに対する送電料だけで当時十七万七千四百二十円かかつたという。なお大正三年十月二十二日附で許可された公設浴場は区が経営したのだが鶴の湯亀の湯 石風呂、東湯の四カ所で入浴料は十銭で七回だつたとかで鯨岡正次氏が経営した亀の湯はその後廃止になつた。温泉面が低下するので現状調査を県に請願したのは大正八年のことで農商務省から佐藤伝蔵技師が派遣されてきたのは同年八月十三日で二十五日まで約二週間にわたつて調査したといいその結果入山炭鉱五坑内から排出する温泉を源泉として引湯した方がよいということになり大正九年六月入山採炭株式会社の好意により雑用水として引湯することになり四カ所の源泉は全部作業を廃止し後年埋没したという。しかし五坑内から引湯した温泉は次第にきたなくなつてゆくので濾過池をつくつて浄化をはかつたが失敗そこで再び磐城炭鉱に依頼し同社野村技師の設計監督によつて財産区では大正十三年工費三万八千円の巨費を投じて東斜坑から木管で引湯する計画をたて竣工したのは大正十四年で温泉復活祝賀会が盛大にひらかれたのは五月とのことであり宣伝費だけでも四千七百三十円の支出であつたという。

今晩のラジオ

▼NHK第一

六・〇五＝ちえのポスト
六・二五＝七つの誓い
七・三〇＝素人即席演芸会
八・〇〇＝天晴れ風来坊
八・三〇＝くいだおれ一代
九・一五＝浪曲
九・三〇＝お笑い三人組
一〇・一五＝時の動き
一〇・三五＝歌は結ぶ

▼ラジオ福島

六・〇五＝トニーの童話
六・一五＝イブニングコンサート
六・二五＝ドクロ銭
六・四〇＝鞍馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝人情夜話
七・三〇＝お笑い街頭録音
八・〇〇＝日立劇場
八・三〇＝パンピタンアワー
九・〇〇＝浪曲
九・三〇＝夢のステージ
一〇・二五＝夜の調べ
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画

平市

★磐楽館（28日まで） ロメオとジユリエット物語 ヴアリエテの殺人 （六、四〇）
★世界館 真珠誕生 運チヤン物語 静と義経 （六、四八）
★平 館 旅路 現代人
★ひかり座（31日まで）そこを動くな なぐり込み戦斗機隊 （六、三五）（六、〇五）
★東 映（25日まで）母恋月夜 長脇差奉行 （七、〇九）
★民 劇 デンスケ宣伝狂 浮気旅行 桂春団治 （六、三〇）

内郷市

★緑映劇（26日まで）東京への乗客 暁の襲撃 烙印なき男 （六、三〇）
★第二イワキ（25日まで）魔の花嫁衣裳 忍術快男児 （六、三〇）

常磐市

★湯本座（28日まで）婚約三羽烏 ロマンス娘 白夫人の妖恋 （六、三〇）

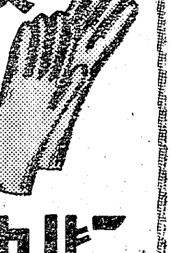
勿来市

★菊多館（25日まで）危し獅子丸一平 ふり袖太平記 （七、一四）
★植田館（26日まで） 影に居た男 続 花頭巾 （六、三〇）

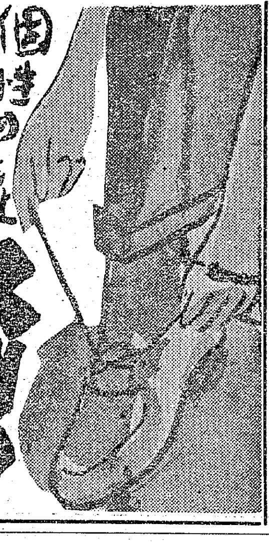
磐城市

★金星座（25日まで）浴槽の死美人 真昼の暗黒街 （六、三〇）
★銀星座（25日まで） 愛情物語 黒い天幕 首狩族 （六、三〇）

洋品の店 フジヤ 平田町・電二〇二六



寒さが訪れました…
革手袋
1956年度 コンクール 受賞品展示中
ヨシダカバン
平駅前 電499



個性の靴
三大メーカー品。
註文ぐつ
スガタ
ぎんざ店 二丁目店

看護婦・家政婦の御用命は
電話三〇七番へ
看護婦、家政婦募集
平市南町

いずみ石鹸代理店
袋屋本店
TEL 615

牛肉のすき焼の季節になりました
神戸特選霜降牛肉大量に取り揃えてお待ちして居ります
緑屋牛豚肉問屋
鎌倉ハム特約店
本店 電五三九番
支店 電七九四番

松竹名画週間
25日➡28日
山田五十鈴 池部 良
現代人
岸 恵子 月丘夢路
旅路
サービス料金
大人55円學生40円小人30円
平館

全國商店サービスコンクール
通産大臣賞授賞記念 歳末年始 謝恩福引大売出し
松賞 タンス 金側時計 オーバー服地 ミキサー
竹賞 化粧石鹸 タオル
梅賞 森永キヤラメル
12月15日⇨1月3日
★お買上げ百円毎に抽せん券1枚贈呈
抽せん券3枚にて福引1回 空くじなし
抽せん所 銀座街 てがる食堂前
銀座街商店會